



Asian Productivity Organization  
 “The APO in the News”

Name of publication: Seisansei Shimbun (5 December 2013, Japan)

Posted on: 11 December 2013

Page no.: 4

## アジア自動車産業の労使関係

# 現状と課題を議論

### 都内でワークショップ開催



日本生産性本部は、「ワークショップ」を11月18日～22日に都内で「自動車産業労使関係」を開催した。

同ワークショップは、自動車産業に焦点を当てたアジア7カ国（インド、インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム、パキスタン）の労使関係の現状と課題を共有し、議論することによって、生産性向上のための良好な労使関係醸成に向けた取り組みについての理解を図ることをねらいとし、7カ国の政府機関担当官（労使関係、経済産業政策担当）や各国生産性機関スタッフ、使用者団体・自動車産業・労働組合の責任者ら21人が参加した。

一行はまず、白木三秀・早稲田大学教授の基調講演において、アジアにおける人的資源管理と労使関係の現状と課題を把握した。その後、経済産業省や厚生労働省、自動車総連、本田技研工業、本田技研労働組合、日本生産性本部を訪問し、自動車産業のグローバル展開や労使関係、日本の生産性運動などを学んだ。

コーディネーターの戎野淑子・立正大学教授の指導によって、持続的な生産性向上のための良好な労使関係構築に向けた国別のアクションプランの作成や参加者による発表も行われた。

参加者について発表する各国の労使関係について発表する参加者